

地域包括支援センターあさひが丘通信

認知症カフェ（おれんじプラスカフェ）をご存知ですか？

春日井市では、認知症に理解のある認知症カフェ（かすがいおれんじプラスカフェ）を増やす取り組みを行っています。

かすがいおれんじプラスカフェは、認知症の人と家族が地域住民と一緒に安心して過ごせるお店として春日井市に登録している店舗です。地域の方にも認知症について理解していただけるよう、店内に認知症に関する書籍やパンフレット等を設置し、認知症の情報提供を行っています。

この地域では、珈琲ブラシア坂下店（坂下町ナフコ内）、和菓子所松の家道宗（松本町）があります。市内にはその他にも10か所以上のおれんじプラスカフェがあります。詳しくは春日井市のホームページをご覧ください。

介護家族交流会 in ブラシア

2月26日（月）10時から11時（偶数月の第4月曜日に開催）
地域包括支援センターの職員が相談に応じます。
予約不要。どなたでもご参加いただけます。



講演会のお知らせ

「認知症徘徊高齢者の見守り～みんなで支えあう地域づくり～」

日時：平成30年2月10日（土）午後1時30分～3時

会場：春日井市総合福祉センター2階大ホール

講師：国立長寿医療研究センター 理事長特任補佐 鈴木隆雄 氏

定員：200人（先着順）

申込み：1月18日（木）より電話申込み

春日井市役所健康福祉部地域福祉課 0568-85-6187

地域包括支援センターあさひが丘

春日井市神屋町1306-1

☎：93-1314

開所時間：月～金曜日 9:00～17:30



上記講座開催の申し込み&

福祉サービス等のご相談は 左記まで

担当：戸田、飯田、木根、永杉、田所

地元のお元気さん



このコーナーでは、毎回地域で活動している団体やグループ、介護予防に取り組んでいる方などをご紹介します。

あさひが丘クラブ



今月は『あさひが丘クラブ』をご紹介します。

「あさひが丘クラブ」は、神屋町の特別養護老人ホーム1階の地域交流スペースを会場に、講師の望月先生の指導の下、毎月第1木曜日の10時～11時半まで体操をしています。

この会は平成25年に地域包括支援センターが主催で行った「ここから（心と体）教室」をきっかけに、「続けて運動をしたい」という参加者の声で生まれた会で、毎回70代半ばぐらいの方を中心に20名程の参加があります。

このクラブの特徴は、他の体操のクラブと比べて年齢や体力の合わせてのゆるやかな動きで、どなたでも参加できる点にあります。

富士山や桜の絵を貼ったうちわを使ってのリズム体操やイスに座っての筋力トレーニング、脳活運動、マットに寝転んでのストレッチなど内容は盛りだくさんですが、始終会話を楽しみながら和やかな雰囲気で行われています。



望月先生より一言「体操だけではなく、親睦を兼ねて、仲間作りができます。歌ったり、声を出しながら動くことで、唾液が多く出たり、血流もよくなります。一緒に楽しく運動しましょう。」

**参加者
募集中**



地域包括支援センターとは？

地域包括支援センターは、春日井市の委託により運営される高齢者に関する総合相談機関です。支援が必要な高齢者やその家族の状況に応じた各種の保健福祉サービスが総合的に受けられるよう、情報提供や関係機関との連絡調整などを行います。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

